

参観日に出張図書館「参観 GO 図書館」

実施日 令和6年4月23日(火)、5月22日(水)

対象 小中一貫校 1～9年

所要時間 2時間～2時間30分(準備時間含まず)

目的・ねらい

- 参観に合わせて下校時に出張図書館を実施し、普段来館しない児童生徒や来校した保護者に学校図書館の存在を知ってもらう。

学校図書館活用のポイント

- 来館を待つのではなく、利用しやすい場所に設営する。
- 小説などの読み物だけでなく、いろいろな分野の資料を選書する。

必要なもの

- 学校図書館蔵書管理ソフトの入ったパソコン
- 利用者バーコード一覧
- 資料(約800冊)
- ブックトラック(5～6台)
- 動画を流すためのパソコン、モニター
- 貸出プレゼント用しおり など



田島南小学校ホームページより(4/24)

当日までに行うこと

- 出張図書館用の選書をおこなう。図鑑、絵本や昔話、小説、親子で楽しめる料理や工作など、いろいろな分野の資料を準備する。
- 玄関ピロティで流す図書委員会が作成した読書推進の動画や、図鑑などの付録 DVD を準備する。
- 出張図書館の周知ポスターを作成し、各教室に掲示する。教職員には、職員会議で周知を図る。
- 貸出があった場合のプレゼント用にしおりを準備する。

実践内容	物品	留意点
<p>〈提案〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度、学校図書館の位置が、児童生徒の生活動線から離れた新館4階にあることから、下校時の学校図書館活用推進のため、誰もが通る玄関ピロティで出張図書館として資料の貸出・返却が行えないかと副校長より相談があった。 ● 保護者と一緒に読書を楽しむ機会を作ることを目的に、参観後や懇談後などの学校行事に合わせて出張図書館を実施してはどうかと司書が提案した。 		

<p>〈相談〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実施開始時間や終了時間、会場準備時間を教頭先生に確認を取る。ブックトラックや臨時貸出カウンターなどの配置、電源や配線など教頭先生に相談して確認を取る。 ● 図書委員会(小学校)の活動の様子やおすすめの本などの動画を流し、児童だけでなく生徒や保護者にも学校図書館活用の様子を知ってもらう。動画は、図書委員会担当教員が作成する。 	<p>ブックトラック 貸出カウンター 電源コード等</p> <p>動画 DVD</p>	
<p>〈準備〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出張図書館1週間前までに、学校司書がイベント周知のポスターを作成し、各学級に掲示してもらう。 ● 資料は、前もってブックトラックに準備し、学校図書館内に置いておく。授業が終わり次第、教職員とともに学校図書館から玄関ピロティにブックトラックを運ぶ。 ● 貸出があった場合のプレゼント用に、しおりを50～100枚作成する。 	<p>周知ポスターの 配布 しおり</p>	<p>【設営について】 給食準備と設営時間が重なる時は設営時間をずらす等、注意する</p>
<p>〈実践〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小学校参観日にあわせて2時間程度、下校の動線となる玄関ピロティで実施した。貸出は主に学校司書がおこなった。 ● 貸出期間は、通常通り1週間である。貸出冊数は、通常ひとり2冊までだが、出張図書館では、3冊まで貸出できるようにした。保護者の貸出は児童生徒の名前を使い、返却は児童生徒に持参させる。 		
<p>〈結果／児童生徒・教職員の反応〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資料を並べるだけでなく、貸出返却できることで活用が増えた。 ● 貸出プレゼントのしおりを100枚準備したが、なくなった。(5/22) ● 令和5年度からの取り組みということもあり、児童生徒の活用はもちろん、保護者が児童と一緒に本を選ぶ姿も見られた。 ● 小学校の行事にあわせて実施しているが、下校の動線上にあるため、中学生の活用もあった。(4/23 9冊)(5/22 6冊) ● 教職員に、出張図書館のアイデアが良いと感想をもらった。 		<p>【貸出冊数】 4/23 67冊 5/22 113冊</p>
		
<p>田島南小学校ホームページ掲載(5/22) 田島中学校ホームページ掲載(7/10)</p>		

*「参観 GO 図書館」以外にも、懇談期間中には「懇談 GO 図書館」を実施した。期間中は、毎日少しずつ資料を変えるなどの工夫をしておこなった。